

× 整理番号	
× 審査結果	
× 受理年月日	年 月 日
× 認定番号	

保安業務規程変更認可申請書

年 月 日

広島県知事殿

氏名または名称および法人に  
あつてはその代表者の氏名

㊞

住所

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第 35 条第 1 項後段の規定により保安業務規程の変更の認可を受けたいので、申請します。

1 変更の内容

2 変更の理由

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
2 変更後の保安業務規程を添付すること。  
3 ×印の項は記載しないこと。



## 保安業務従事者一覧表

事業者の名称

資格者等氏名	生年月日	資格の種類	交付県及び免状等番号	免状等交付年月日 (再講習受講年月日)
			県第 号	
			県第 号	
			県第 号	
			県第 号	
			県第 号	
			県第 号	
			県第 号	
			県第 号	

補助員氏名

保安業務資格者数	
調査員数	
補助員	

(備考) 1 資格の種類は、製造保安責任者(丙化液石)、第二種販売主任者(二販)、液化石油ガス設備士(設備士)、業務主任者の代理者(代理者)、充てん作業員、保安業務員、調査員と記入すること。

なお、複数の資格所持者については、資格の種類及び免状区分等を( )で書き、1行に併せて記入すること。

例： { 丙化液石\_\_\_\_県\_\_\_\_号 }  
       { 二 販\_\_\_\_県\_\_\_\_号 }

- 2 免状の場合は、免状番号の前に交付都道府県名を記入すること。
- 3 業務主任者の代理者、充てん作業員、保安業務員、調査員については、免状番号を修了証番号に置き換えて記入すること。
- 4 再講習が必要な資格については、最新の再講習受講年月日を免状等交付年月日欄に( )書きで併記すること。
- 5 補助員とは、保安業務を補佐する者であって資格は不要。